



番号	名称	内容
①	大岩古墳群 石神古墳	6世紀後半頃に大岩4号墳が築造、7世紀に大岩1号墳（石神古墳）と4号墳の近くに5号墳が築造された。石神古墳は装飾付き須恵器（子持器台）が発見されるなど、その重要性から奈良県指定史跡に指定。
②	光蓮寺	鉾立峰の奥に眠る「妙好人 清九郎」の菩提寺。色絵磁器の香炉、位牌、清九郎の生涯を描いた「清九郎絵伝」などが保管されている。
③	保久良古墳	巨勢・イマキ地域（石室）、吉野・紀ノ川流域（石棺）の古墳文化の特徴を併せ持つ7世紀前半の横穴式石室墳。江戸時代中期以降、地元今木地域の人々が飛鳥時代の王族の殯塚伝承を伝えてきた古墳としても貴重で町指定文化財に指定。
④	坂合黒彦皇子墓	国道309号線北側の山の中腹にみえる石の鳥居が目印。現在宮内庁の管理する「坂合黒彦皇子墓」は、安政年間（1854-1859）に当町今木字ジラウの地に比定されたもの。
⑤	甲神社	飛鳥時代の豪族・蘇我入鹿（そがのいるか）の甲を祀っていると伝えられる。毎年10月には秋祭りが行われる。
⑥	泉徳寺 蔵王権現堂	中世から近世にかけての修験道の歴史と、民間信仰のかたちを残している貴重な場所。蔵王権現堂の山門には町指定有形文化財（彫刻）の木造金剛力士像がある。また、権現堂内外にある石仏群は、蔵王権現堂内外石仏群として町指定有形民俗文化財に指定されている。
⑦	直売所わかば	無農薬にこだわった野菜を中心に、手作りのクラフト作品や地元で生産された商品を販売。
⑧	NPO法人おおいわ結の里	大岩地区が持つ魅力ある資源を生かし、地域住民と都市住民とが共同で里山の活性化につながる活動を行っている。
⑨	道の駅・吉野路大淀iセンター	地元で採れた旬の野菜・花の直売所、地元の特産品の販売。レストランを併設。
⑩	大淀町パークゴルフ場	パークゴルフとは、クラブ1本とボール1個、ティーがあれば誰にでもプレーを楽しむことができる簡単なスポーツ。用具貸出有。
⑪	大阿太高原の梨	標高150～200mにある丘陵地帯で、昼夜の温度差が大きく果樹栽培に適した気候を生かし、梨園が多く点在。

● : 文化財    ● : 地域資源

下市町・天川村方面

名 称	内 容
みたらい溪谷	巨石・奇石、大小の滝と豊富な種類の木々がつくる大自然の景観を有し、近畿地方随一と云われる秋の紅葉スポットとして有名。
大峰山	「日本百名山」にも選ばれている山。古くより修験道の場として知られ、世界遺産にも指定されている。3つの登山ルートがあり、特に春と秋は多くの登山客で賑わっている。
洞川温泉	大峯山から発し熊野川の源流ともなっている山上川のほとり、標高約820m余りの高地に位置する山里。旅館・民宿が20数軒、そのほかに土産物店や陀羅尼助丸を製造販売する店13軒や各種の商店が軒を連ねる。
天川村のフグ養殖	「冬の観光の目玉」としてトラフグの閉鎖循環式陸上養殖に取り組んでおり、天川村産業建設課が中心となり試験養殖を令和元年5月より、村内で廃校となった小学校の教室を使ってスタートした。

御所市方面

名 称	内 容
水越峠	奈良県 御所市と大阪府 南河内郡 千早赤阪村の境にある峠。峠に駐車場があり、ここから葛城山や金剛山に登ることができる。
御所の郷	京奈和自動車道・御所南パーキングエリア内にある施設。フードコート、農産物・特産品販売、情報発信エリアがあり、御所市の魅力を発信。一般道からも利用可能。

五條市方面

名 称	内 容
キャンプ場	川でのアクティビティをはじめ、デイキャンプやバーベキューを楽しむ。
芝崎の奇岩	吉野川が急カーブを描いて蛇行する場所であり、付近は昭和59年に国体のカヌー会場となった所である。休日になるとカヌーを楽しむ人たちが賑わっている。

吉野町方面

名 称	内 容
吉野山	日本一の桜の名所として知られ、森林浴スポットとしても近年訪れる方が増えている。秋になると山々は紅く染まり、寺社・仏閣巡りとともにハイキングも楽しめるだけでなく、奈良のツーリングスポットの一つとして多くの人を訪れる。
グランピング施設	キャンプ用品や食材・食事などがあらかじめ用意されており、気軽に豪華なキャンプを楽しむことができる。